



三陸鉄道の冬の風物詩「洋風こたつ列車」の出発式に JAL のふるさとアンバサダーが参加します

～客室乗務員の知見を活かし、地域活性化や産業振興に貢献します～

2020 年 12 月 8 日

JAL は、12 月 12 日に行われる三陸鉄道株式会社(所在地:岩手県宮古市、代表取締役社長:中村一郎、以下「三陸鉄道」)が期間限定で運行する「洋風こたつ列車」の出発式へ参加します。三陸鉄道は東日本大震災や台風被害等乗り越え運行を再開し、岩手県民の復興のシンボルとなっています。当日は、JAL のふるさとアンバサダーが出発式のお手伝いをさせていただくと共に、車内において地域の皆さまと交流をさせていただきます。

三陸鉄道「洋風こたつ列車」 出発式 概要

日時:2020 年 12 月 12 日(土) 10:30 開始予定(20 分程)

場所:三陸鉄道 宮古駅ホーム

ふるさとアンバサダーのお手伝い内容:式の司会進行、乗客への記念品のお渡しのお手伝い、記念撮影など

ふるさとアンバサダーは、客室乗務員の知見や出身地などゆかりのある地域に係る知識を活用し、with コロナ・after コロナにおける地域活性化へのニーズに対し、地域の観光素材の発掘等により新たな人の流れを生み出し地域の問題解決に貢献すると共に、新型コロナウイルス感染症拡大により、各地域製品の消費減退は激しく、地域経済が疲弊している中、産業振興に向けて、国内外への渡航経験等を含めた知見などを大いに活用し、地域産業振興において新たな価値創造の実現を目指すべく、今年度より取り組みを開始しました。

今年 10 月末に東北地区を担当するふるさとアンバサダー2 名が東北地域活性化推進室(仙台)に配属されました。今後は仙台に拠点を置き、東北 6 県、および新潟の皆さまと様々な交流を通じて、地域活性化や産業振興について、客室乗務員の視点から企画・提案や、これまでの知見を活かして新しい事業分野の開拓を担ってまいります。

JAL は日本の翼としてこれからも地域社会に寄り添い共に考え行動し、人と社会と世界をつなぐことにより地域活性化に貢献すると共に、SDGs 達成に向け取り組んでまいります。



■本件についてのお問い合わせ先:

日本航空株式会社 東北地域活性化推進室

担当窓口 : マネジャー 平井 慶

TEL:022-261-4836 FAX:022-213-0121 (平日 10:30～12:00、13:00～17:00)

以上